

KUNISADA and KUNIYOSHI : Two Masters of Ukiyo-e in the Late Edo Period

歌川派の 双璧

第1部

国貞

KUNISADA

2026 9.12^土 ~ 10.12^{月祝}

第2部

国芳

KUNIYOSHI

2026 10.17^土 ~ 11.15^日

開館時間 11:00 ~ 18:30 ※入館は18:15まで

入館料 一般 500 円、高校生以下無料

※障がい者手帳をお持ちの方とその介助者 1 名は無料

休館日 月曜日 ※9/21^日は開館

9/24^金 振替休館

10/13^火 ~ 16^金 展示替え期間

川崎浮世絵ギャラリー
~ 斎藤文夫コレクション ~
KAWASAKI UKIYO-E GALLERY SAITO FUMIO COLLECTION

〒210-0007
神奈川県川崎市川崎区駅前本町 12-1
川崎駅前タワー・リパーク 3 階
TEL 044-280-9511
HP <https://ukiyo-e.gallery/>



ギャラリーID

〔主 催〕 公益財団法人 川崎市文化財団
〔企画協力〕 公益社団法人 川崎・砂子の里資料館
〔協 力〕 川崎市

左・歌川国貞「北国五色墨 花魁」(部分)【第1部】
右・歌川国芳「相馬の古内裏」(部分)【第2部】
*画像の作品はすべて川崎・砂子の里資料館所蔵



画風もあゆみも対照的な兄弟弟子の競演！

幕末浮世絵界の最大流派である歌川派の2大人気絵師、**国貞** (1786～1864) と **国芳** (1797～1861) を特集します。

今年で生誕240年を迎えた**国貞**は、若手時代から華々しい活躍をみせ、錦絵や版本挿絵など幅広いジャンルで実力を発揮して歌川派の総帥にのぼりつめました。一方、国貞の弟弟子にあたる**国芳**は、長い下積み生活の後、中国の小説『水滸伝』を題材とした錦絵シリーズをヒットさせ、「武者絵の国芳」として圧倒的な支持を得ました。

本展では、第1部で**国貞**の得意とする優雅で華やかな美人画と役者絵を、第2部で**国芳**の豪快な武者絵とユーモラスな戯画を中心に取り上げます。2人の得意ジャンルの作品対決や合筆作品の紹介も行います。



2



3



4



5



6



7

1. 歌川国貞・歌川広重「双筆七湯廻 底倉」【第1部】 2. 歌川国貞「当世七小町 見立清水」【第1部】 3. 歌川国貞「春遊十二時 子ノ刻」【第1部】
4. 歌川国芳「人かたまって人になる」【第2部】 5. 歌川国芳「燿武八景 鳴海夜雨 稲川良音」【第2部】 6. 歌川国芳「水滸伝豪傑百八人之一個 清河県之産武松」【第2部】 7. 歌川国芳「讃岐院眷属をして為朝をすくふ図」【第2部】 ＊画像の作品はすべて川崎・砂子の里資料館所蔵＊

ギャラリートーク

【第1部】 9/17 (木), 23 (水祝)
10/3 (土), 7 (水)

【第2部】 10/24 (土), 28 (水)
11/7 (土), 11 (水)

＊各口14時～(30分間程度、展示室内でお待ちください)

＊参加費無料(要当日入館券)

川崎浮世絵ギャラリー

～ 斎藤文夫コレクション～
KAWASAKI UKIYO-E GALLERY SAITO FUMIO COLLECTION

〒210-0007

神奈川県川崎市川崎区駅前本町12-1

川崎駅前タワー・リパーク3階

Tel 044-280-9511

HP <https://ukiyo-e.gallery/>

X @Kawasaki_ukiyo

Instagram @kawasaki_ukiyo



＊HP



【アクセス】
JR川崎駅北改札より徒歩2分
京急川崎駅より徒歩2分